

2023年度 工賃向上計画書							
事業所（施設）名	井泉憩の家				種別	就労継続支援B型	
平均工賃月額推移 （単位：円）	前々年度	前年度	目標平均工賃月額		今年度	翌年度	翌々年度
	5802	6718	（単位：円）		5900	6000	6100
前年度平均工賃月額 （単位：円）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	4118	4313	4647	3083	3719	3903	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	前年度平均
	4000	4194	13428	3250	3875	27226	6718
前年度の工賃支給状況	1 増加傾向		2 横ばい	3 減少傾向			
前年度の作業内容及び前年度実績	1 自主製造・販売（ 陶器の製造・販売 ） 前期売上高（ 257550円 ） 全工賃額に対する割合（7.5%）						
	2 自主製造・販売（ 機織り製品の製造・販売 ） 前期売上高（ 952400円 ） 全工賃額に対する割合（50.1%）						
	3 自主製造・販売（ ビーズの製造・販売 ） 前期売上高（ 750円 ） 全工賃額に対する割合（0%）						
	4 リサイクル（ 電線解体分別、プラスチック破砕 ） 前期売上高（ 398887円 ） 全工賃額に対する割合（21.4%）						
	5 受託加工（ 紙袋の補強加工、ごみ収納枠組立 ） 前期売上高（ 233034円 ） 全工賃額に対する割合（17.3%）						
	6 受託加工（ その他 封筒への封入作業等 ） 前期売上高（ 51840円 ） 全工賃額に対する割合（3.7%）						
前年度に改善できた具体的な事項	① 前々年度に開始した受注作業の生産ペースを上げる事が出来た。 ② 陶器の受注先が増えた ③ 電動工具を増やし生産量を増やすことが出来た。						
課題事項 （複数回答可）	1 販売品に魅力がない 2 販売品種が少ない 3 販売先が限られている 4 立地条件が悪い 5 受注単価が安い 6 多量の注文が受けられない 7 他事業所とのネットワークがない 8 職員の作業負荷増大 9 利用者の作業負荷増大 10 職員のコンセンサス 11 利用者特性 12 その他（ ）						
課題の具体的な記載	① バザー、委託販売ともに販売の機会が減少してきた。 ② 重度の障がいのある人が多く、取組める作業が少ない。 ③ 職員の退職にともない製品づくりの技術の引継ぎが不十分。						
予定している改善策 （複数回答可）	1 品質の向上 2 販路開拓 3 新商品開発 4 他事業所とのネットワーク化 5 内部努力 6 生産活動の見直し 7 職員の意識啓発 8 その他（職員の自主製品作りの知識、技術の習得、新規受注の検討）						
改善策の具体的な記載	① 記念品等の受注につながるような新製品を作る。 ② 作業方法の見直しを行い重度の障がいのある人が取組めることを増やす。 ③ 職員が製品づくりの技術を身につける為に職員配置を増強する。						